

通常、進学校は授業スピードがものすごく速いです。要領がとても良い人には向いていますが、実際ほとんどの人には向いていないと思います。ある進学校の友人にも速すぎて授業についていけなくなった、それでやる気がなくなってしまった、と言う人がいました。しかし、茨城高校は授業の進度が適切であったため、私は授業に遅れることはありませんでした。また、自分でしっかり復習などをすれば、その期間にきちんと必要な能力を身につけることができ、さらに応用力の養成も行うことができます。私はテニス部に所属していたのですが、今思うと授業スピードが適切であったため、勉強に取り残されずに3年生の時に本領を発揮することができ、勉強に対するモチベーション等を保てたと思います。また先生方もかなり熱心に質問に答えてくださいますので、質問することはすごく大事です。私も県立高校に落ちてしまいましたが、結果的には茨城高校で良かったと思っています。私の意見は、ものすごく速い授業についていけず、勉強のモチベーションがなくなるよりは、茨城高校の適切な進度の授業でしっかりと一歩ずつ本番に向けて頑張ることをお勧めします。学校選びは単に偏差値で決めるものではありません。自分に合った学校を選ぶことが大切です。当てはまるなと思った方は茨城高校に来ることをお勧めします。最初は本当に行きたくありませんでしたが、結果的に良かったと思えるような学校です。この文章が皆さんの高校選びの手助けになれば幸いです。最後に念押しで偏差値だけで学校を決めないでくださいね！！